

「大きな力」で地元美化 市長も参加し清掃活動

習志野市建設 4団体

習志野市建設協力会と習志野市管工事協同組合、習志野市造園工業協同組合、習志野市電友会の建設関連4団体は13日、2019年度の「クリーンキャンペーン」清掃活動の一環として、同市庁舎周辺の遊歩道である通称「ハミングクロード」周辺で展開した。当日は各団体の構成企業から計51人が参加。早朝から地元環境の向上へ、ボランティアとして取り組んだ。



宮本市長 田村理事長

4団体を代表し、今回幹事を務めた市管工事組合の田村理事長があいさつ。9回目の開催に活動の定着を喜びながら、今回の台風の被災対応も引き合いに出し民間団体と行政が一つのことに取り組むことの意義を唱え、「災害時でも大きな力になると思う」とした上で、安全な作業を呼び掛けた。



落葉もバッカー車で収集

の多大な貢献に感謝した上で、まだ市内で復旧が必要な箇所は残っているところにも、今も交流のある南房総市・旧丸山町への対応も、今後お願いしたいと要望するな



道沿いにおちているごみをくまなく回収

この後、注意点が説明された後、宮本市長を交えて参加者全員で写真撮影して閉会式を終了。ハミングクロードを含む市庁舎周辺で、分拍して清掃活動をスタートさせた。

作業が始まると、造園組合と管工事組合はハミングクロードに、建設協力会と電友会は京成津田沼駅周辺にそれぞれ移動。通行する地元住民にも配慮しながら、路肩や植え込みの間に残されている空き缶やペットボトル、紙くすなど、投げ捨てられたごみを丁寧に拾い上げ、ごみの分別も行った。作業には宮本市長も率先して参加し、真っ先にごみを見つけ拾い集める姿を見せていた。



令和と自然が共生したまち クリーンキャンペーン

- ラ設備▽三徳工業▽鈴木水道▽千葉水道工務店▽福葉水道▽不二公業▽栄工業▽林設備▽藤井建設▽習志野工業▽京業工管▽豊栄工業▽日興水道工業所▽下山製菓業
- 習志野市電友会
- ▽あづま屋電気▽古水電機工業▽サービスマン電機
- ▽不二設備工業▽花鳥電業▽イーエム電設▽ナラデン
- 習志野市造園工業協同組合
- ▽大伴園芸▽千葉高等園芸▽藤井造園土木▽林園緑地建設▽兵藤造園▽藤本園緑化土木▽本橋造園土木▽芦田興業▽真造園土木
- 習志野市建設協力会
- ▽杉山建設工業▽田久保建設▽島山建設▽本由土木工業▽吉谷土木▽和洋建築▽藤木園緑化土木
- 習志野市管工事協同組合
- ▽サービスマン電機▽サワ